

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	グループホームという小さな規模で、災害時地域の避難場所にはなれない。ホームとして利用者救助についてという要望ばかりではなく地域に向けてホームは何が協力できるかという事を考えなくてはならない。	ホームが地域にとって頼りになる位置づけ。	地震・水害等時、食・日用品(電池・米・カセットコンロ等)をホームが在所する班には安心して貸出しあるいは、提供できるように備蓄を確実にする。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。